

距離と速さの単位

- 1海里(NM): 緯度1分に相当する距離 【定義】
= 1852m
緯度1度 \doteq 111km
- 1ノット(kt): 1海里/時 【定義】
= 1.852km/時 \doteq 0.5m/s (0.515m/s)

※子午線(北極から南極まで緯度180度分)
 \doteq 20000km

かなとこ巻雲

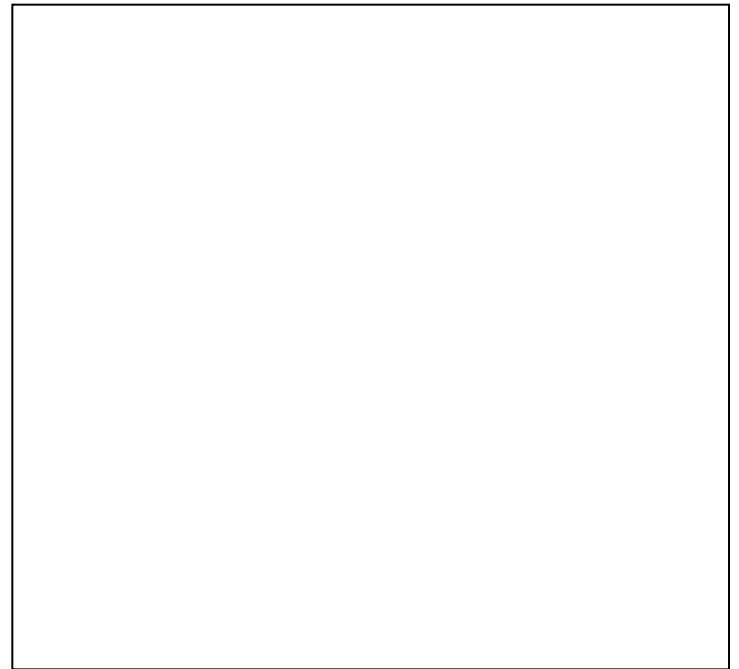
最盛期から衰弱期の積乱雲において、雲頂が圏界面によって抑えられ、対流圏上層の雲が風下側に流れ出し、「かなとこ」状の構造を形成したもの。

バルジ

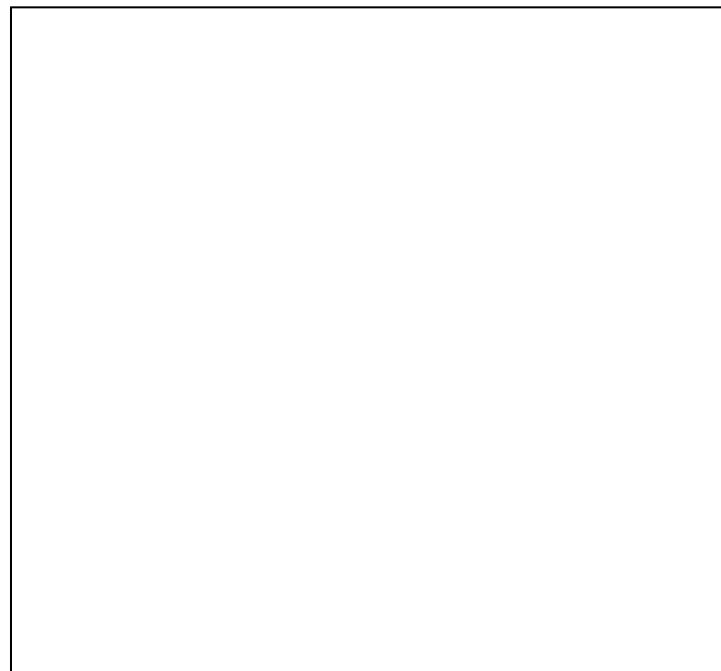
前線性雲バンドが、極側(寒気側)に凸状に膨らむ現象。トラフの接近による前線波動や低気圧の発達に対応。

雲画像：事例

- トランスバースライン
 - 流れに直交する方向の筋状の巻雲が、流れの方向に並んだもの。強風軸に沿って発生する。



雲画像：事例



気象庁のウェブサイトより

温帯低気圧：閉塞期

- 前線：
 - 寒冷前線と温暖前線がぶつかった場所→閉塞点
 - ⇔低気圧の中心と一致しない。
- 低気圧の中心：
 - 周囲から切り離された高相当温位域。
 - 低相当温位の空気が南から東に回り込む。
 - 強風軸より北に位置する。

ジェット気流：強風軸

- 強風軸：
 - 300hPa天気図：等風速線。
 - 500hPa天気図：渦度ゼロ線（北側が正）。

温帯低気圧：前線の解析

- 850hPa気温または相当温位。
- 等温線または等相当温位線の集中帯の暖気側。
- 風向も参考にする。

高層気象：気圧の谷と尾根

- 気圧の谷
 - 等高度線が南に蛇行。
 - 正渦度の極大域。

レーダーエコー：事例

- フックエコー